

地域・保護者の皆様へ

子供たちと一緒に雅楽を聞きますか？



文化芸術による子供育成推進事業
「子供 夢・アートアカデミー」



雅 楽 教 室



《日時》 令和6年10月 3日（木）

第1部 10:35～11:20

第2部 11:30～12:15

《対象》 本校5・6年生

《場所》 八丈町立大賀郷小学校 体育館

《講師》 ^{ぶんご} 豊 ^{ひであき} 英秋さん（元宮内庁式部職楽部 首席楽長）



◎雅楽とは

日本古来の儀式音楽や舞踊などと、仏教伝来の飛鳥時代から平安時代初めにかけての400年間あまりの間に、中国大陆や朝鮮半島から伝えられた音楽や舞、そして平安時代に日本独自の様式に整えられた音楽などです。明治時代に宮内庁式部職楽部が創設され雅楽を伝承しています。

— テーマ「雅楽を知って、聞いて、体験しよう！」 —

○第1部 「雅楽の歴史について」
「今様と一緒に歌ってみよう」

○第2部 「雅楽の楽器を体験しよう」
笙（しょう）・箏（ひちりき）・龍笛（りゅうてき）

☆豊 英秋さんプロフィール

楽家の豊原家は天津皇子の末裔と伝承され、平安時代の十世紀に笙において「村上天皇御師」を務めた小治田有秋が楽家の祖とされる。その二代後の時光のころから豊原姓を名乗っていく。豊原家はまた室町將軍の笙の師家を務めたことでも知られる。このような豊原（豊）家に生を受けた英秋氏は、1956年に宮内庁式部職楽部に奉職。担当は、右舞、笙、箏。2007年～2009年に宮内庁式部職楽部首席楽長を務め、同年には日本芸術院賞受賞。2020年から日本芸術院会員。



【お願い】 動画の撮影についてはご遠慮ください。